

I 水と緑の森づくり推進事業

〇趣 旨

県民全体で支えるとやまの森づくりを推進し、森づくりの計画、実行

〇平成22年度事業の実績

(1) 富山県水と緑の森づくり会議の開催

森づくり全般について、県内の各界の代表者等から幅広く意見を伺いました。

第1回 平成22年4月19日

- 議題
- ・ H21年度事業実施状況、H22年度事業の取組みについて
 - ・ 県民による森づくり提案事業(県民実践活動事業)の審査
 - ・ 水と緑の森づくり表彰について
 - ・ H24年度以降に向けた取組みについて

第2回 平成22年12月2日

- 議題
- ・ H21年度事業の評価結果、H22年度事業の実施状況について
 - ・ 県民による森づくり提案事業(アイデア提案)の審査
 - ・ 水と緑の森づくりに関する県民意識調査の結果について
 - ・ 後期森づくりプランの検討の方向性について

(2) 富山県森林審議会森づくり部会の開催

水と緑の森づくり事業について、専門的・技術的立場から評価をいただきました。

平成22年6月17日

- 内容
- ・ H21年度の事業評価の実施
 - ・ H22年度の事業概要の報告
 - ・ H24年度以降に向けた取組みについて

(3) 森づくりの広報

水と緑の森づくりの取組みについて、広く県民の皆さんに広報を行いました。

7月4日	地産地消県民交流フェアに出展(富山市・環水公園)	
10月2,22,30日	県政番組の放送(KNB、BBT)	
10月1 箇月間	ローソンに「とやまの森づくり」パンフレットを掲示	
10月30,31日	とやま環境フェアに出展(高岡市・イオンモール高岡)	
10月2日	} 森づくりタウンミーティングの開催(富山市)	
11月7日		// (高岡市)
12月18日		// (魚津市)

ローソンでのパンフレット掲示



森づくりの実施状況などを紹介するパンフレットを作成し、県

とやま環境フェアに出展



パネル展示、県産材遊具体験、森の寺子屋を実施し、森づくり

タウンミーティングを開催



知事から森づくりの実施状況に

(4) 県民参加の森づくりフェア

4年目を迎えた森づくり活動の理解と参加を更に進め、県民参加の森づくりを加速化するため、森林ボランティア団体等の表彰と、「水と緑の森づくり事業」に取り組んでいる団体が参加する、見て触れて、体験し、交流する「県民参加の森づくりフェア」を新たに開催しました。

5月28日（射水市・太閤山ランド）

内容

- ・水と緑の森づくり表彰

優良な活動を行っている森林ボランティア団体、企業を表彰（5団体）

受賞団体名	代表者名	所在地
ぞうきばやし 雑木囃子	石崎 千鶴子	砺波市
とやま森林サポーターの会	稲垣 寛	富山市
NPO法人南砺の山々を守る実行委員会	桃野 忠義	南砺市
北陸功・コ・グループ「うるおいの森づくり」有志の会	岡田 裕之	高岡市
森づくりボランティア「 <small>てんばやしもり</small> かい 天林森の会」	長谷川 貢	立山町

- ・見る・触れる

- ①パネル展示による「水と緑の森づくり事業」の取り組み状況の紹介
- ②チェーンソーやチップパー機など林・センターの貸出用機器の実物展示 等

- ・体験する

- ①県産材積み木や木育推進のための県産材遊具体験コーナーの設置
- ②森の寺子屋の開催

- ・交流する

- ①水と緑の森づくり表彰受賞者と知事との森づくりトーク（活動事例発表、意見交換等）
- ②森林ボランティア団体等によるパネル展示

県民参加の森づくりフェア実施状況



水と緑の森づくり表彰



貸出用機器の実物展示



県産材遊具の体験



森づくりトーク

(5) 水と緑の森づくりに関する県民意識調査（緊急雇用創出基金活用）

これからの森づくりについて、「水と緑の森づくり税」のあり方も含め検討するため、県民意識調査を実施しました。

調査対象 県民 2,500人 企業経営者 1,000人

調査手法 無作為抽出、郵送返送方式

調査期間 県 民：平成22年11月6日～15日（10日間）

企業経営者：平成22年12月1日～10日（10日間）

最終取りまとめ 平成23年1月28日